



Heart News

友だち募集中!



青藍会Facebook

医療 第307号 2025.3.1 発行



ミールラウンド (食事場面での嚥下摂食評価)

青藍会グループでは、退院後も飲み込みの状態に応じたサポートができるよう、飲み込みサポートチームを設置し、多職種協働でグループ全体のご利用者様の飲み込みをサポートしています。

(関連記事: 本誌2～3ページ)

INDEX

- P2～3 飲み込みサポートチームがお口の健康を支えます
- P4 形成外科の往診が始まります!
- P5 おうちdeリハビリ
- P6 健康づくり講座カレンダー
- P7 青藍会グループ 医師紹介
- P8 外来・訪問診療医師予定表



飲み込みサポートチームがお口の健康を支えます

お口の4大機能

口には食べる(咀嚼・味わう)機能の他、話す、呼吸する、表情を作るなどの機能があります。



高齢者の口腔内には入れ歯が多い、自浄作用が低下しやすい、隠れた虫歯が多い、食べ物が口の中に残る、お口が乾燥するなど様々なトラブルがあり、近年、高齢者の健康が密接に関わっていることが報告されています。お口の健康と口腔機能を維持することで、しっかり食事を摂ることができ良好な栄養状態が保たれ、身体機能が活性化されます。また食物を噛んで食べることで認知症の進行を予防することも報告されています。また、常に口腔内をきれいに保つことは、むし歯や歯周病の予防だけでなく、高齢者に多い誤嚥性肺炎(※)の予防にも効果的です。

※誤嚥性肺炎：食べたり、飲んだりするときに口腔内の細菌が肺に流れ込んでおこる肺炎

健康状態に問題がない状態でも突然の病気や怪我などで入院することになり寝たきり状態が続くと、体力や筋力が衰えて飲み込みの障害(摂食嚥下障害)を患ってしまうことがあります。病院で



は入院の原因となった病気が治ったと判断されると退院となるため、入院中に患った嚥下障害と退院後にどう向き合えば良いのかわからないといったケースが増えているように感じます。

そこで、施設や在宅でも飲み込み・栄養サポートが継続できるよう、歯科医師・歯科衛生士・理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)・看護師・管理栄養士がチームとなり発足したのが**飲み込みサポートチーム**です。

青藍会の飲み込みサポートチームでは飲む・食べるが様々な事情で難しくなったすべての方を対象としています。月に一度飲み込みサポートチームが集まり、飲み込みサポートの周知、今後の取り組み内容等意見を出し合い、検討しています。



高齢化社会となり、義歯の不具合や咀嚼に問題がある方、飲み込みの障害(摂食嚥下障害)のある方が増加傾向です。口腔内や嚥下に障害のある方が退院、退所されご自宅に戻られた時、その方のみならずご家族も嚥下障害についてどのように向き合っていくか、チームとして在宅の方にどのようにサポートしていくかが最初に出た議題でした。

青藍会では病棟を退院、老健を退所される際に栄養や口腔面の情報提供はこれまでも書面でご家族やケアマネジャーに行っておりましたが、各専門職間の情報共有はなされていませんでした。また専門職が思う以上に相手に分かりやすく伝えきことは難しく、嚥下障害の対応について広く普及することは困難でした。

お口の手帳

この状況を打破するために、おくすり手帳や血圧手帳のようにご利用者様の口腔の状態、食事形

態、飲み込み状態、また注意点が一目でわかるように「**お口の手帳**」を作成しました。手帳をお使いになる利用者様の口腔内の状態や食事場面、日常生活で気を付けることといった情報を、サポートする多職種の職員が記載して連帯していくことで本人、ご家族を含め情報共有できるようになりました。

「お口の手帳」という名称はこれを持っているご利用者様が歯科を受診したり、施設を利用したりする時に嚥下障害があることが周囲に分かりやすく、医療機関などで適切なサービスが受けられるイメージから考案しました。



これまで歯科受診でどのような治療をしたのか、歯周病や虫歯について治療の緊急性があるのか等情報共有が難しかったのですが、歯科受診の際に歯科医師や歯科衛生士に記入していただけるページも設けています。

老健やデイケアでは言語聴覚士が食事の状況を記載できるようにしています。

食事の状況 1

	記入日	年	月	日
栄養状態	身長	cm	必要栄養量(1日)	kcal
	体重	kg	目標水分量(1日)	ml
食事	回数	/日	朝・昼・夜()	
	主食	米飯・軟飯・全粥・分粥・ミキサー・ゼリー		
	副食	常食・軟菜・きざみ(ひと口/とろみ)・ミキサー・ゼリー		
※食形態・とろみについては、最後のページを参照してください。				
補助栄養	なし / 経口 / 経鼻経管 / 胃ろう / ()			
	回数	/日	栄養剤流動食名	
水分	ゼリー・濃いとろみ・中間のとろみ・薄いとろみ・とろみなし			
	とろみ剤名			
	水	mlに、とろみ剤	g	
おくすり	経口 / 経鼻経管 / 胃ろう			
	水・ゼリー・とろみ・()			
	錠剤・簡易懸濁・粉碎			

お口の記録

記入日 年 月 日

医療機関名 _____

このページは医療関係者が記入してください

口腔ケア

- 歯ブラシ
- タフトブラシ
- 歯間ブラシ SS S M L LL
- 舌ブラシ
- スポンジブラシ
- ガーゼ (ケアティッシュ)
- 保湿ジェル 剤名 _____

使用するケア用品に○をつけてください

うがい

- ガラガラうがい
- ぶくぶくうがい
- ふきとり
- 吸引

またお口の手帳を日常生活の中で継続して使用していただけるように、1つの取り組みとしてスタンプカードを手帳の中に入れてあります。例えばデイケアでは、通所ご利用時に口腔ケアをされると1回につき1個スタンプが貯まるシステムとしてあります。スタンプが貯まると歯ブラシやはあと農園のお菓子と交換できます。はあと農園のお菓子は季節によって変わるのでご利用者様も楽しみにされています。

飲み込みや栄養状態にお困りごとのある方は、私たちがサポートいたします。お気軽にご相談ください。

問い合わせ先

飲み込みサポートセンター
T 0120 (2) 81056

形成外科の往診が始まります！



ハートクリニック南山口 事務長

3月より、ハートクリニック南山口でも形成外科の往診がスタートします。

着任のご挨拶

2025年3月よりハートクリニック南山口に勤務します、形成外科の森下有紀と申します。

私は平成28年に久留米大学を卒業後、故郷熊本で2年間の初期研修を経て、平成30年に九州大学形成外科に入局致しました。現在は5歳と2歳の2人の娘を育てながら、九州大学病院で日々診療に従事しております。

形成外科と言えば最近では美容医療・美容外科のイメージも強いかもしれませんが、大学病院や市中病院で私達が出会うのは良性～悪性腫瘍、外傷、先天異常、難治性潰瘍や瘢痕と幅広く診ています。ハートクリニック南山口でも褥瘡を中心に診ていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



形成外科医
もりした あき
森下 有紀

褥瘡を防ぐ3つのポイント

① こまめに体の向きを変える（体位変換）

- ・寝ている方は2時間ごとに身体の向きを変える
- ・座っている方は30分ごとに身体を動かす
- ・クッションや座布団を使って、圧力が一か所に集中しないようにする

② 皮膚を清潔にし、保湿する

- ・皮膚が傷つきやすくなるので、汗や汚れを取り除く
- ・入浴や清拭をして清潔を保ちましょう
- ・乾燥しないように保湿クリームを塗る

③ 栄養をしっかりとる

- ・皮膚を健康に保つために、たんぱく質やビタミンをバランスよく摂る
- ・身体が乾燥すると皮膚も弱くなるので、しっかりと水分を摂る

低栄養状態は、褥瘡の発生や治療に大きく関係します。低栄養状態になると、皮膚や皮下組織の抵抗力が弱まり、外力によるダメージを受けやすくなるからです。当グループでは飲み込みサポートチーム（本誌2～3ページ参照）が患者様・ご利用者様のお口の状態から栄養状態をトータルサポートしています。

褥瘡や栄養状態でお困りの方は、お気軽に当院までご相談ください。

褥瘡（床ずれ）とは？

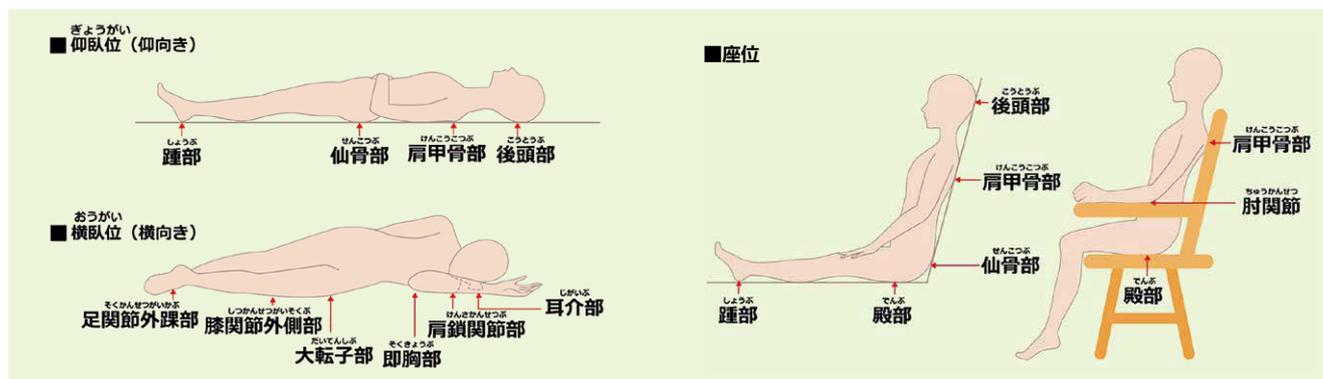
褥瘡は、寝たきりの方や車椅子の方などが長い時間同じ姿勢でいることで血流が悪くなり、皮膚や筋肉が痛んでしまうことをいいます。特に、背中・お尻・かかと・くるぶしなど、骨が出っ張っている部分にできやすいです。

最初は赤くなるだけですが、そのまま放置すると皮膚がめくれれたり、ひどい場合には深い傷になることもあります。痛みや感染の原因になり、放っておくと治癒までに時間がかかります。

問い合わせ先

ハートクリニック南山口
T 083 (988) 3333

褥瘡ができやすい部分



おうちdeリハビリ 40



日々の生活の中で、健康維持のため・今よりちょっと良くなるため・過ごしやすくなるためのアドバイスをリハビリ専門職員がお伝えするコーナーです。

体操を動画でも紹介しています。QRコードを読み取ってご覧ください。



あんの循環器内科
理学療法士

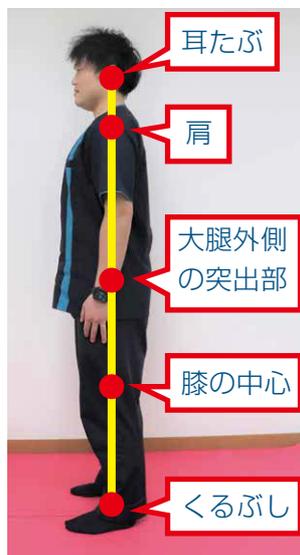
今回のテーマ 腰を伸ばして歩きやすい身体づくり

姿勢が与える「歩く」への影響

痛みや年齢など、様々な要因から「姿勢の崩れ」が出てきます。

- ・頭が前に出てくる
- ・背中が丸くなる
- ・お腹が突き出る
- ・腰が曲がる

推奨される立位姿勢と確認方法



などなど、「姿勢の崩れ」が起きることによって痛みの発生・増強に繋がります。その結果、なかなか抜け出せない悪循環に陥ってしまいます。そのため日常生活を送る中で「姿勢」というものはとても重要なポイントとなっているのです。

腰が曲がるとどうなるか？

腰が曲がることで必然的に頭部が前に出てしまい、円背姿勢を助長してしまいます。それに伴う肩こりや腰背部痛、歩行状態の不安定さなど全身的な問題へと波及していき、体のいろいろな部位へ支障をきたしてしまいます。

腰を伸ばす方法

腰が曲がる原因として考えられるのは

- ・疾患による影響
- ・仕事の影響
- ・筋力低下
- ・アライメント(姿勢)不良

などが考えられます。その中でも「筋力の低下」や「アライメント(姿勢)不良」については運動を行うことで改善する見込みが大きいです。

鍛えよう！筋肉コルセット！

身体を支えるうえで大切な体幹周囲筋を寝たまま鍛えられる簡単なトレーニングを紹介します！

1. 寝たままできる腹筋訓練！

- ① 膝を立てた状態で仰向けになる
- ② 両手をお腹に置き鼻から息を大きく吸いお腹を膨らませる
- ③ 口をすぼめてゆっくりお腹に溜めた息を吐き切る

息を吸いながらお腹を膨らませ、吐きながら凹ませる



※余裕があれば息を吐く際に頭を持ち上げ目線をお臍あたりに向けてみましょう！

2. お尻と背中を鍛えて姿勢を直す

- ① 膝を立てた状態で仰向けになる
- ② 息を吐きながらお尻をゆっくりと上げる
- ③ めいっぱい上がった後ゆっくり下ろしていく

息を吐きながらお尻を上げる



まずは10回実施してみましょう

※腰痛のある方は無理のない範囲で実施してください。また、余裕のある方は持ち上げた状態で5~10秒程度キープしてみましょう。

今回紹介した2つの運動は横になった状態で行えるので、比較的多くの方が簡単に実施できると思います。

ただ「寝ている」時間をちょっとした運動へと変えることで、身体機能の低下を予防していきましょう！

健康づくり講座活動紹介 (1/20~2/20)

♥ はあとカフェ

地域の活性化を目的に、毎月各支店で行っています。リハビリ職員による健康体操や管理栄養士による食事に関する講座など、毎月様々なテーマで開催しています。はあとマルシェや納涼祭などのイベントも行っています。地域の皆様のご参加お待ちしております。



Pick Up!

はあとカフェ山口 1/25「正しい歯磨きの仕方」

あんの循環器内科の歯科衛生士が、口腔ケアに必要な物品の紹介から模型を使って歯ブラシの当て方、磨き方についてお伝えしました。



♥ オレンジカフェ

山口市補助事業として市内3か所で認知症カフェ(オレンジカフェよしき・オレンジカフェ白石・オレンジカフェかがわ)を運営しています。認知症カフェとは、認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の方やご家族、地域の方、医療・介護の専門職など誰もが気軽に集い、歓談や情報交換をする地域の拠点です。

Pick Up!

2/17「オレンジカフェよしき」

今回はあんの循環器内科 院長でプレミアムオレンジドクターの亀田 秀樹医師による座談会「日常の違和感について」もあり、認知症に気付くきっかけや周りの方々がお話もありました。



青藍会グループでは、地域の方々が気軽に集う場を提供し、地域の健康とコミュニティを支援しています。当法人の専門職や地域ボランティアが講師となり、健康教室・介護予防教室・介護支援教室・体験講習などの健康づくり講座を行っています。はあとカフェや保育園のOYA塾、もの忘れ外来の予定等と合わせて毎月健康づくり講座カレンダーを作成しております。是非お気軽にご参加ください。

問い合わせ先

青藍会在宅医療支援センター
☎️ 0120 (2) 81056

2025年4月 健康づくり講座カレンダー



日	月	火 1	水 2	木 3	金 4	土 5	
《講座対象者》 高齢者 子ども どなたでも			10:00 はあとこども広場 13:00 はあと保育園新山口	10:00 はあとこども広場 13:00 はあと保育園中央	14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口	8:30 もの忘れ外来 12:30 あんの循環器内科	
			14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口		14:00 もの忘れ外来 18:00 あんの循環器内科	9:00 もの忘れ外来 12:30 ハートクリニック南山口	
							13:30 はつらつクラブ 14:30 ハートクリニック南山口
	6	7	8	9	10	11	12
14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口			10:00 はあとこども広場 13:00 はあと保育園新山口	10:00 はあとこども広場 13:00 はあと保育園中央	10:00 認知症サポート⑮ 12:00 オレンジカフェがわ	8:30 もの忘れ外来 12:30 あんの循環器内科	
			14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口		14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口	8:30 もの忘れ外来 川井医師 12:30 あんの循環器内科	
講師募集中 健康づくり講座では、多くの方に利用していただくために、色々な講座を検討しています。 ご自分で講座を開講したいとお考えの方がいらっしゃいましたら、0120(2)81056までご連絡ください。						14:00 もの忘れ外来 18:00 あんの循環器内科	9:00 もの忘れ外来 12:30 ハートクリニック南山口
						10:00 おにぎりを作って食べよう!⑩ 11:00 はあと保育園中央	
						14:00 季節の変わり目に要注意 ~ところと体を整えよう~⑩ 15:00 はあとカフェ南山口	
13	14	15	16	17	18	19	
14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口			10:00 はあとこども広場 13:00 はあと保育園新山口	10:00 はあとこども広場 13:00 はあと保育園中央	13:00 認知症サポート⑤ 15:00 オレンジカフェ白石	8:30 もの忘れ外来 12:30 あんの循環器内科	
			14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口		14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口	9:00 もの忘れ外来 12:30 ハートクリニック南山口	
					14:00 もの忘れ外来 18:00 あんの循環器内科	10:00 パンケーキを作って飾りつけ⑩ 11:30 はあと保育園新山口	
20	21	22	23	24	25	26	
10:00 子育て相談 11:00 はあと保育園新山口			10:00 はあとこども広場 13:00 はあと保育園新山口	10:00 はあとこども広場 13:00 はあと保育園中央	14:00 リハビリ体験⑮ 15:00 はあとカフェ平川	8:30 もの忘れ外来 12:30 あんの循環器内科	
14:00 子育て相談 15:00 はあと保育園新山口			14:00 弁護士相談 15:30 ハートホーム山口		14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口	9:00 もの忘れ外来 12:30 ハートクリニック南山口	
14:00 認知症サポート⑮ 16:00 オレンジカフェよしき			14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口		14:00 もの忘れ外来 18:00 あんの循環器内科	10:00 転倒予防について⑩ 11:00 はあとカフェ新山口	
14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口					16:00 交通ルールについて⑮ 17:00 はあとカフェ宮野	10:00 食中毒予防について⑩ 11:00 はあとカフェ山口	
	9:00~18:00 ハートクリニック南山口					10:00 こいのぼり製作 ~手形アート&フルーツサンド~⑩ 11:00 はあと保育園吉敷	
27	28	29	30	右上の○の中の数字は定員 例) ↓			
休日 当番医	14:00 もの忘れ外来 17:30 ハートクリニック南山口	昭和の日	10:00 はあとこども広場 13:00 はあと保育園中央	13:00 認知症サポート⑤ 15:00 オレンジカフェ白石			

【青藍会グループ 医師紹介】

外来		外来	訪問	外来	訪問	外来	訪問	外来	訪問
理事長 阿武 義人 日本循環器学会専門医 日本内科学会認定内科医 日本医師会認定産業医 日本医師会認定健康スポーツ医 THP健康測定研修修了医 介護支援専門員 認知症サポート医 緩和ケア研修会受講修了		院長 亀田 秀樹 日本脳神経外科学会専門医 日本認知症学会専門医・指導医 認知症サポート医 やまぐちPREMIUMオレンジドクター	福谷 敏彦 日本外科学会認定医 麻酔科標榜医 麻酔科学会認定医・専門医	藤谷 薫 日本外科学会認定医 日本医師会認定産業医 日本医師会認定健康スポーツ医	名西 史夫 日本内科学会認定内科医 日本腎臓学会専門医 日本透析医学会専門医 日本医師会認定産業医			萬納寺 洋道 日本脳神経外科学会専門医 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医	
外来		訪問	外来	外来	訪問・眼科	訪問・整形外科	訪問・整形外科		
村田 和弘 日本リハビリテーション医学会指導医・専門医・臨床認定医 日本プライマリ・ケア連合学会指導医・家庭医療専門医 日本臨床栄養代謝学会認定医 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士 日本嚥下医学会嚥下相談医		宮川 一平 日本内科学会認定内科医 日本内科学会総合内科専門医 日本内科学会指導医 日本リウマチ学会専門医 日本リウマチ学会評議員	川井 元晴 元山口大学医学部教授 日本認知症学会認定専門医 日本神経学会認定神経内科専門医	二宮 元 日本眼科学会眼科専門医 抗加齢医学会専門医	井原 成男 整形外科	倉員 忠弘 日本整形外科学会専門医 日本整形外科学会認定リウマチ医 日本医師会認定産業医			
訪問・皮膚科		訪問・耳鼻科	訪問・形成外科	訪問・歯科	訪問・歯科	訪問・歯科	訪問・歯科		
原口 祐子 日本皮膚科学会専門医		猿渡 雄吉 耳鼻咽喉科	志田山 一 形成外科	川野 多加子 歯科	藤本 勝廣 歯科	藤本 勝廣 歯科	荻野 健一 歯科		
外来		訪問	外来	訪問	訪問・整形外科	訪問・皮膚科	訪問・眼科		
院長 松村 孝司 日本脳神経外科学会専門医 介護支援専門員 認知症サポート医 やまぐちPREMIUMオレンジドクター		副院長 立石 裕樹 日本内科学会認定内科医 日本循環器学会循環器専門医 日本心血管インターベンション治療学会認定医 日本心臓リハビリテーション学会 心臓リハビリテーション指導士	鵜池 直邦 日本血液学会専門医・指導医	井原 成男 整形外科	駄阿 也真人 皮膚科	駄阿 也真人 皮膚科	末田 崇夫 眼科		
訪問・形成外科		ハートクリニック南口		外来	訪問	外来	外来	外来	外来
森下 有紀 形成外科				院長 向江 徳太郎 日本小児科学会小児科専門医 日本救急医学会救急科専門医	友近 喜代子 小児・発達外来	岡 桃子 日本小児科学会小児科専門医 日本小児神経学会小児神経専門医	岡 桃子 日本小児科学会小児科専門医 日本小児神経学会小児神経専門医	桑原 奈津子 日本小児科学会小児科専門医	桑原 奈津子 日本小児科学会小児科専門医

あんの循環器内科

ハートクリニック南口

ハートクリニック新山口

【2025年3月 外来・訪問診療医師予定表】

		診療科	月	火	水	木	金	土	
外 来	あんの循環器内科	循環器内科	阿武 義人	阿武 義人	阿武 義人		阿武 義人	山大医師	
		脳神経外科 (もの忘れ外来)		亀田 秀樹				亀田 秀樹	
		内科	藤谷 薫	藤谷 薫	藤谷 薫	藤谷 薫	藤谷 薫	藤谷 薫	
		総合内科	福谷 敏彦			名西 史夫		宮川 一平	
		循環器内科	阿武 義人	阿武 義人	阿武 義人		阿武 義人		
		脳神経外科 (もの忘れ外来)					亀田 秀樹		
	新山口	午前	小児科	向江 徳太郎	桑原 奈津子				
			発達相談外来	友近 喜代子		友近 喜代子		岡 桃子	
		午後	小児科	向江 徳太郎	桑原 奈津子				
			発達相談外来	友近 喜代子				岡 桃子	
	南山口	午前	脳神経外科 (もの忘れ外来)	松村 孝司		松村 孝司	松村 孝司	松村 孝司	松村 孝司
			循環器・内科		立石 裕樹		立石 裕樹		立石 裕樹
		午後	脳神経外科 (もの忘れ外来)	松村 孝司		松村 孝司		松村 孝司	
			循環器・内科	立石 裕樹	立石 裕樹			立石 裕樹	
	老健		萬納寺 洋道	萬納寺 洋道	萬納寺 洋道	萬納寺 洋道	萬納寺 洋道	萬納寺 洋道	
	訪 問	総合内科	亀田 秀樹	亀田 秀樹	亀田 秀樹	亀田 秀樹	亀田 秀樹	亀田 秀樹	
			福谷 敏彦	福谷 敏彦	福谷 敏彦	福谷 敏彦	福谷 敏彦	福谷 敏彦	
				松村 孝司				松村 孝司	
立石 裕樹				立石 裕樹		立石 裕樹			
鵜池 直邦				鵜池 直邦	鵜池 直邦				
眼科		束田 崇夫			二宮 元				
整形外科			倉員 忠弘	井原 成男		井原 成男			
皮膚科		原口 祐子	原口 祐子	原口 祐子	原口 祐子	駄阿 也真人			
耳鼻咽喉科					猿渡 雄吉				
形成外科			森下 有紀	志田山 了一					
小児科		向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎	向江 徳太郎			
VE (嚙下内視鏡検査)			村田 和弘						
歯科		川野 多加子	川野 多加子	川野 多加子	川野 多加子	川野 多加子			
	藤本 勝廣	藤本 勝廣	藤本 勝廣	藤本 勝廣	藤本 勝廣				
	荻野 健一	荻野 健一	荻野 健一	荻野 健一					
訪問薬剤指導	○	○	○	○	○	○			
訪問栄養指導	○	○	○	○	○	○			
訪問リハビリ	○	○	○	○	○	○			

山口エリア

- あんの循環器内科 T 083(924)1151 ■ハートこどもクリニック新山口 T 083(976)2450 ■ハートクリニック南山口 T 083(988)3333
- おごおり薬局・山口調剤センター T 083(974)1660 ■メディキッズ山口 T 083(941)5311 ■メディキッズ新山口 T 083(976)2450
- 青藍会在宅医療支援センター山口 訪問看護ステーション T 083 (933) 6020
- 青藍会在宅医療支援センター山口 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 T 083 (934) 7600
- 青藍会在宅医療支援センター中央 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 T 083 (941) 6740
- 青藍会在宅医療支援センター新山口 訪問看護ステーション T 083 (976) 2400
- 青藍会在宅医療支援センター新山口 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 T 083 (976) 2400
- 青藍会在宅医療支援センター新山口 看護小規模多機能型居宅介護 T 083 (976) 2400
- 青藍会在宅医療支援センター南山口 訪問看護ステーション T 083 (988) 3300
- 青藍会在宅医療支援センター南山口 看護小規模多機能型居宅介護 T 083 (988) 3300

東京エリア

- 青藍会在宅医療支援センターハートハウス成城 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 T 03 (3416) 4160

理念: 私たちは、医療・保健・福祉の分野で、地域の方々の生活を生涯にわたって支えることに最善を尽くし、そして、そこで働いていることに誇りを持ちます。

※コンプライアンス室: この広報誌の写真は、ご本人に承諾を得た上で掲載しております。翻訳・引用・要約・開示・配布・書籍等への転載等を禁止します。